

# プリウスPHV モデリスタセレクション

## リヤスカート 取付要領書

設定型式:ZVW52 設定グレード:全グレード

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
本書は、リヤスカートの取付要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

### 取り付け上の注意事項

- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品に傷を付けない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- 商品の仮合わせ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施して下さい。
- リヤスカートを取り付ける部品の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 本製品の取り付けは、2名で作業を行なって下さい。
- エンドモール（両面テープ付き）・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。

脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。

- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。  
(PACプライマーN200を本品に添付)

**重要** プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。

**重要** ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。

- 両面テープのプライマーは、特に塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。

- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。)ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を充分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。

**重要** ■両面テープの圧着を十分に行なって下さい。500kPa (5kgf/cm<sup>2</sup>) 以上

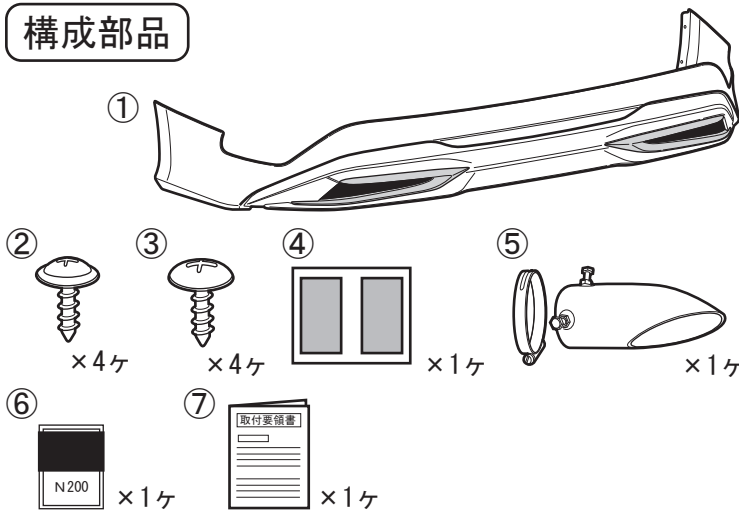
### 取り付け完了後の点検・注意事項

- リヤスカートが、車両に確実に貼り付けされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、リヤスカート及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。  
(両面テープの剥がれ、車両とリヤスカートとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



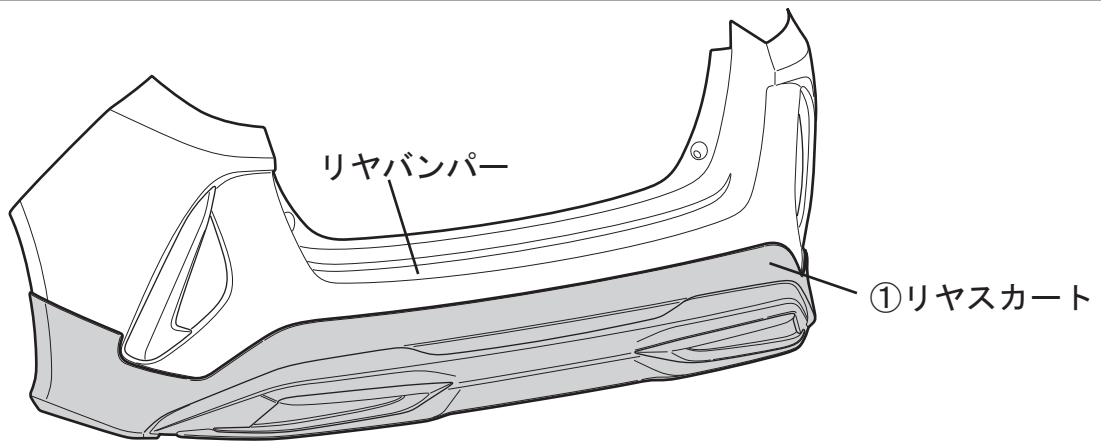
アドバイス...この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



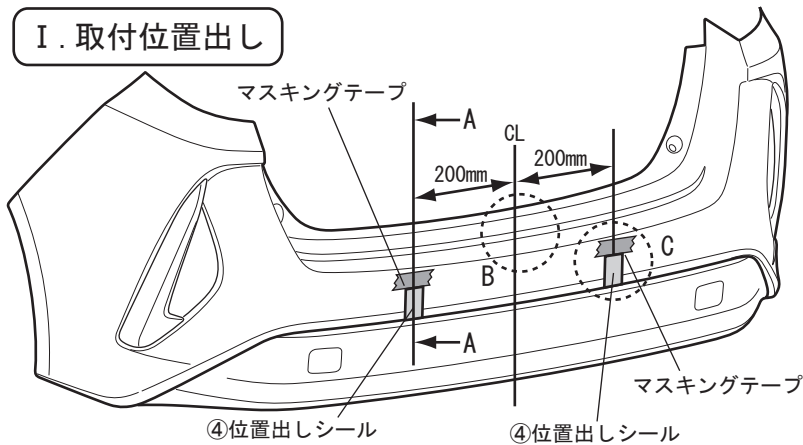
| No. | 品名                 | 個数 |
|-----|--------------------|----|
| ①   | リヤスカート本体           | 1  |
| ②   | タッピングスクリュー (M4×12) | 4  |
| ③   | タッピングスクリュー (M5×12) | 4  |
| ④   | 位置出しシール            | 1  |
| ⑤   | マフラーエクステンション       | 1  |
| ⑥   | PACプライマー N200      | 1  |
| ⑦   | 取付要領書              | 1  |

取付概要



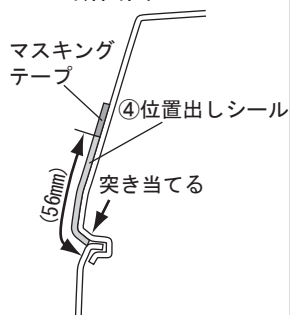
取付手順

I. 取付位置出し

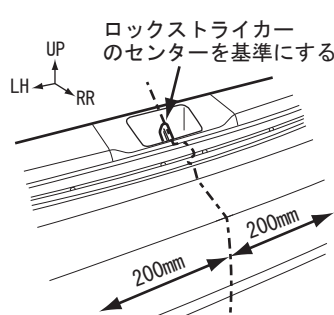


1. ロックストライカーのセンターを基準にして、リヤバンパーのセンター位置を出し、センターから左右 200mmの位置に④位置出しシールを貼り付ける。(図1参照)
2. ④位置出しシール上端に合わせて、マスキングテープを貼り付ける。(図1参照)
3. ④位置出しシールを剥がす。

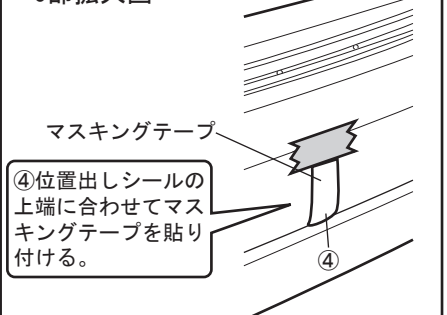
・A-A 断面図



・B部拡大図



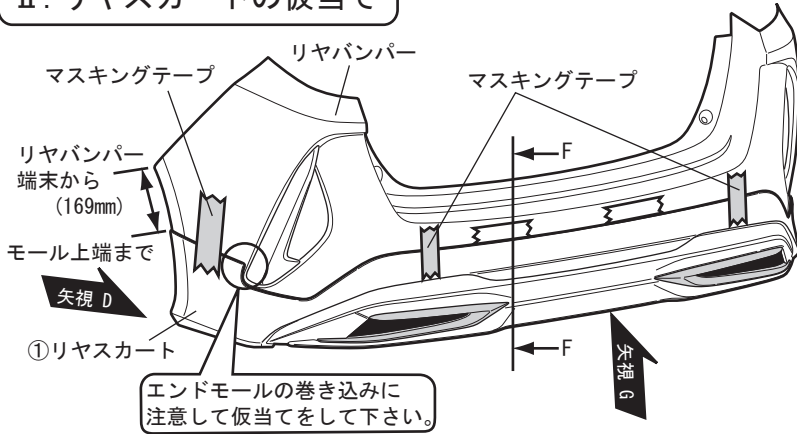
・C部拡大図



<図1>

# 取 付 手 順

## Ⅱ. リヤスカートの仮当て

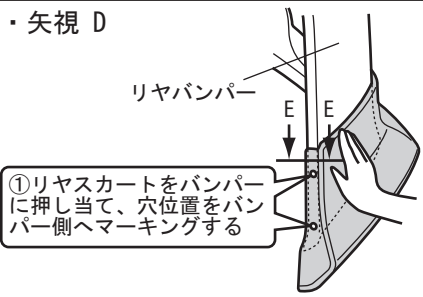


- ①リヤスカートを左図要領でリヤバンパーに仮当てる。(図2参照)

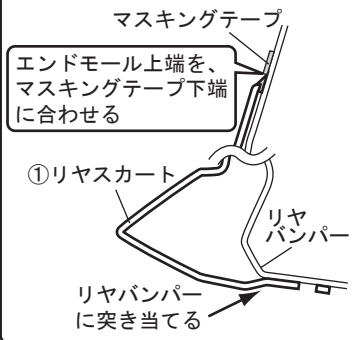
その際、脱落防止のため必要に応じて、マスキングテープ等で仮固定する。

- ①リヤスカート側面部をリヤバンパーに押し当て、タイヤハウス部の穴位置をリヤバンパー側にマーキングする。(図2 矢視D参照)

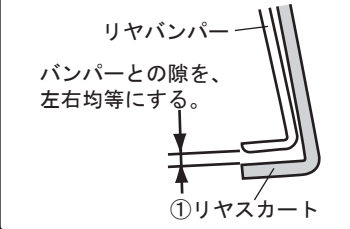
### ・ 矢視 D



### ・ F-F 断面図

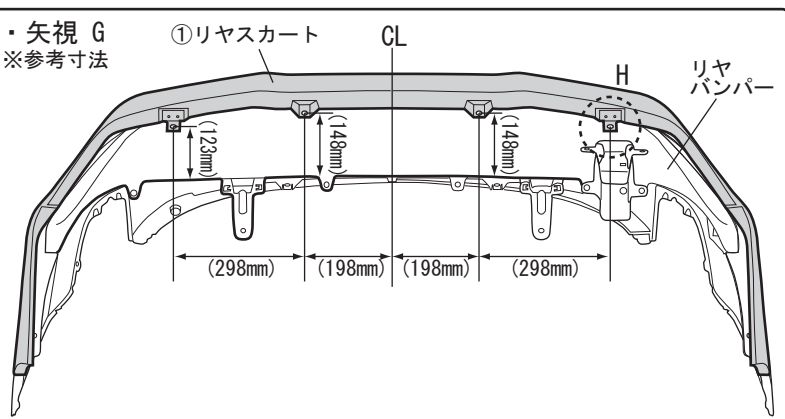


### ・ E-E 断面図



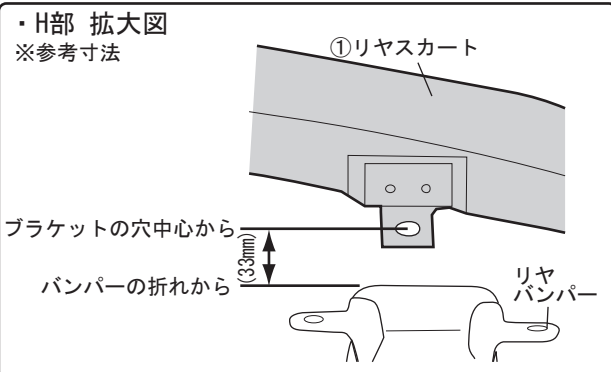
### ・ 矢視 G

※参考寸法

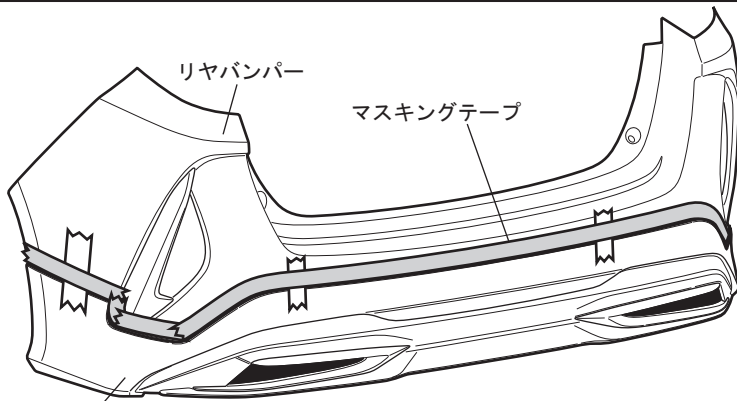


### ・ H部 拡大図

※参考寸法



<図2>



①リヤスカート

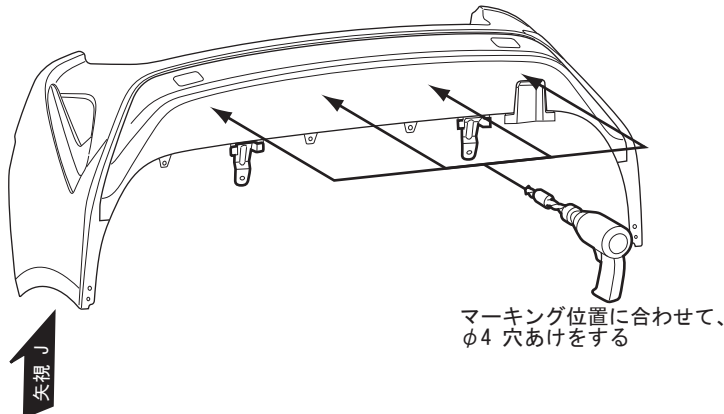
<図3>

4. マスキングテープを①リヤスカートのエンドモール上端に合わせて貼り付ける。  
(図3参照)
5. リヤスカートを取り外す。
6. リヤバンパー下面及び、タイヤハウス部のマーキング位置に穴開けをする。  
(図4参照)



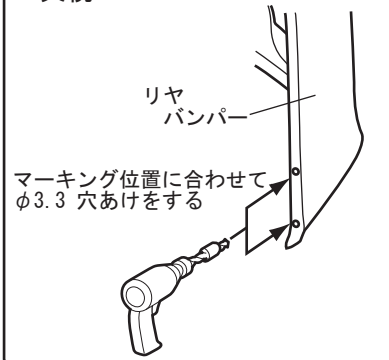
**アドバイス**

- ・ 下穴を開ける際は、穴の中心を狙い、ケガキ針又は、画鋸を用いて行なって下さい。

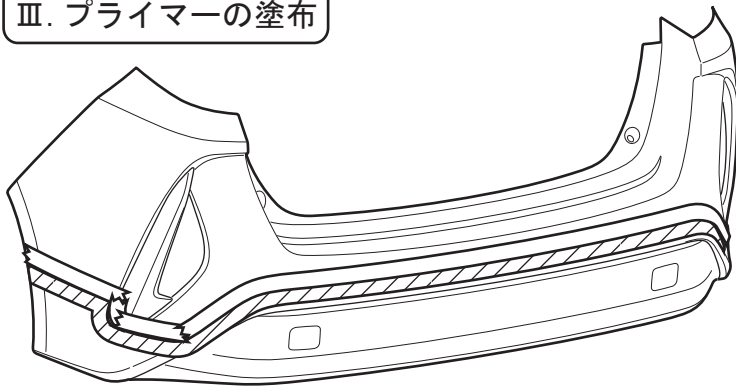


<図4>

**・ 矢視 J**



**Ⅲ. プライマーの塗布**



<図5>

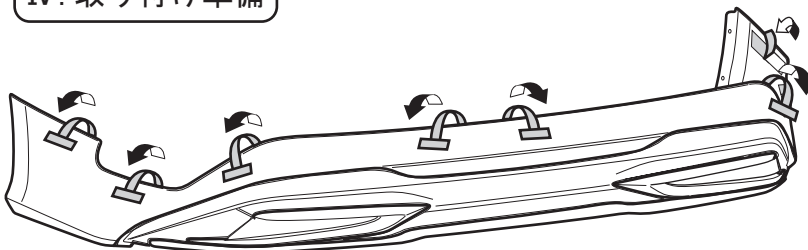
1. 両面テープ貼り付け部 (図5斜線部) を脱脂し⑥N200 PACプライマーを塗布する。



**アドバイス**

- ・ PACプライマーN200は特に塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・ PACプライマーN200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

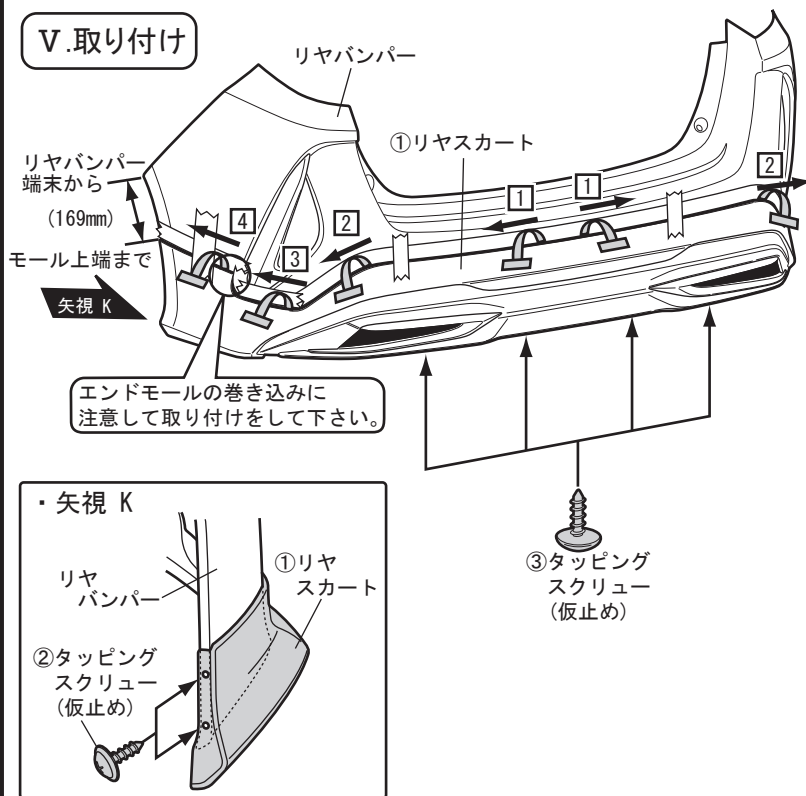
**Ⅳ. 取り付け準備**



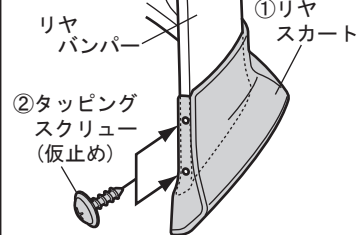
<図6>

1. ①リヤスカートの両面テープ離形紙を少し剥がし、表側へ折り返してマスキングテープで仮固定する。(図6参照)

## V. 取り付け



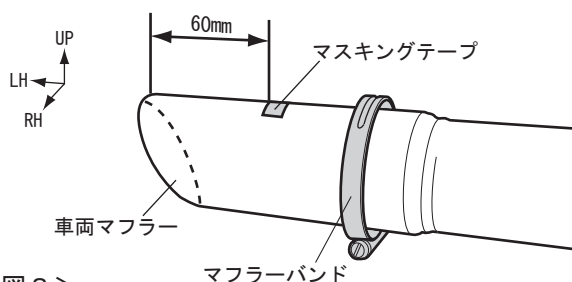
・矢視 K



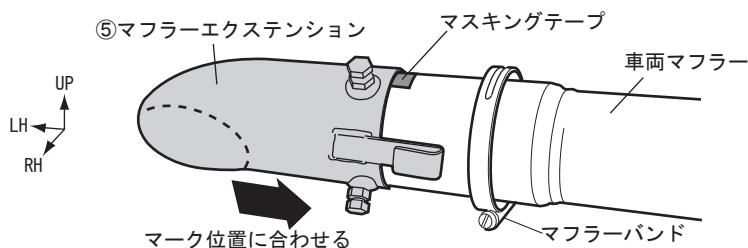
<図 7>

## VI. マフラーエクステンションの取り付け

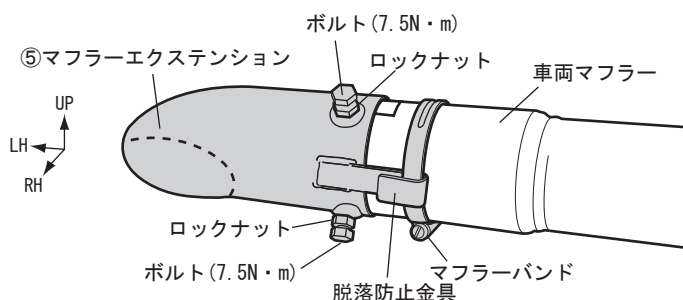
※以下の工程よりマフラーエクステンションの取付説明となります。



<図 8>



<図 9>



<図 10>

- ①リヤスカートを、仮当て時と同様の手順で車両に仮当てする。
- ②タッピングスクリュー (M4×12) で仮締めをする。  
(図 7 矢視K 参照)
- ③タッピングスクリュー (M5×12) で仮締めをする。  
(図 7 参照)
- 両面テープ離型紙を①~④の順に引き抜きながら圧着する。  
(図 7 参照)



### アドバイス

- ・離型紙が途中で切れない様に、スポイラーを少し浮かせながら離型紙を引き抜いて下さい。
- ・両面テープの圧着は、500kPa (5kgf/cm<sup>2</sup>) 程度の力で行って下さい。

- 全てのマスキングテープを剥がす。

- 車両マフラー出口後端から60mmの位置にマスキングテープでマーキングする。  
(図 8 参照)
- 車両マフラーにマフラーバンドを通す。  
(図 8 参照)



### アドバイス

- ・マフラー本体は走行後高温になっています。冷めないまま作業を行ないますと火傷等の危険性があり大変危険です。

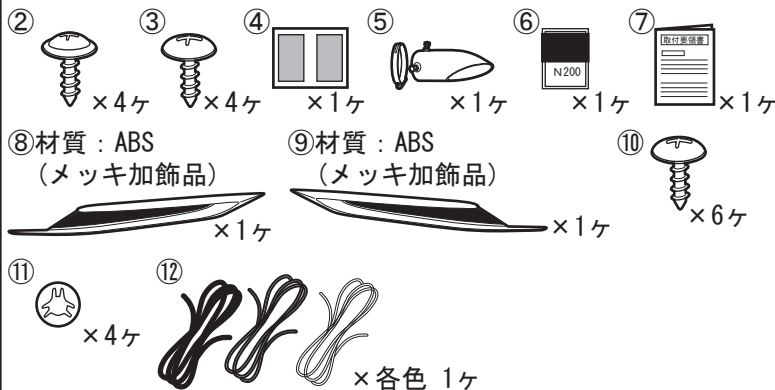
- ⑤マフラーエクステンションをマスキングテープの位置に合わせて差し込む。  
(図 9 参照)
- ⑤マフラーエクステンションの3本のボルトを均等に締め込み固定する。  
(締付トルク : 7.5 N・m) (図 10 参照)
- ⑤マフラーエクステンションのロックナットを締め込む。(3箇所) (図 10 参照)
- ガタが無いことを確認し、脱落防止金具をマフラーバンドで固定する。  
(図 10 参照)
- マスキングテープを剥がす。

- ①リヤスカートの浮き、剥がれが無いことを確認し、両面テープ貼り付け後、3時間以上放置し再圧着する。
- 仮締めしていた②③タッピングスクリューを全て本締めをして、取り付け作業終了です。

# リヤスカート素地品の塗装手順

## 構成部品

①材質：ABS (未塗装品)



| No. | 品名                 | 個数                       |
|-----|--------------------|--------------------------|
| ①   | リヤスカート             | 1                        |
| ②   | タッピングスクリュー (M4×12) | 4                        |
| ③   | タッピングスクリュー (M5×12) | 4                        |
| ④   | 位置出しシール            | 1                        |
| ⑤   | マフラーエクステンション       | 1                        |
| ⑥   | PACプライマー N200      | 1                        |
| ⑦   | 取付要領書              | 1                        |
| ⑧   | メッキガーニッシュ_LH       | 1                        |
| ⑨   | メッキガーニッシュ_RH       | 1                        |
| ⑩   | タッピングスクリュー (M4×6)  | 6                        |
| ⑪   | フラットプッシュナット        | 4                        |
| ⑫   | エンドモール             | ライトグレー<br>ダークグレー<br>ブラック |

## I. 塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。
2. 製品に貼り付けてある両面テープを全面マスキングする。
3. プライマー塗装を行う。
4. 上塗り塗装を行う。  
注記：上塗り塗料はウレタン系をご使用下さい。
5. 硬化  
注記：硬化温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で硬化させて下さい。

## II. プライマーの塗布とエンドモールの貼付

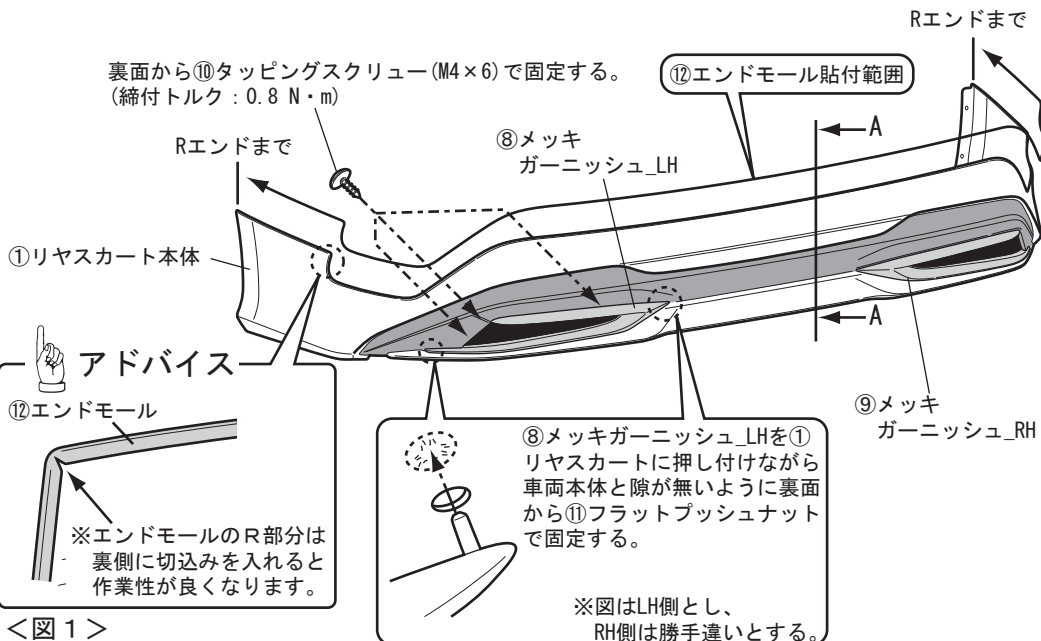
1. 塗装終了後、⑫エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑥PACプライマー-N200を塗布する。(図1参照)



### アドバイス

- ・プライマーは車両への取り付け時に再度使用します。
- ・揮発性が高いため、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ・プライマー塗布部以外は必要に応じてマスキングをして下さい。

2. ⑧⑨メッキガーニッシュ及び、⑫エンドモールを①リヤスカートに取り付ける。(図1参照)



<図1>

| エンドモール推奨使用色 | 色番号            | 色名称              | モール色   |
|-------------|----------------|------------------|--------|
|             | 040            | スーパーホワイトII       | ライトグレー |
|             | 070            | ホワイトパールクリスタルシャイン | ライトグレー |
|             | 1F7            | シルバーメタリック        | ダークグレー |
|             | 1G3            | グレーメタリック         | ブラック   |
|             | 218            | アティチュードブラックマイカ   | ブラック   |
|             | 3T7            | エモーショナルレッド       | ブラック   |
|             | 4X1            | スチールブロンドメタリック    | ダークグレー |
|             | 6W7            | サーモテクトライムグリーン    | ダークグレー |
|             | 791            | スピリテッドアークアメタリック  | ダークグレー |
| 089         | プラチナホワイトパールマイカ | ライトグレー           |        |
| 8X8         | ダークブルーマイカ      | ブラック             |        |
| 3U5         | エモーショナルレッドII   | ブラック             |        |

